

授業 科目名	【G】	教職論	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2	
	【H】	教職論			【H】1		【H】2	
	【I】	教職論			【I】1		【I】2	
科目区分	教育の基礎的理解に関する科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独	【G】	教員の免許状取得のための必修科目					
		【H】	教員の免許状取得のための必修科目					
		【I】	教員の免許状取得のための必修科目					
施行規則に定める科目区分又は事項等	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)							
サブ タイトル	教員になるか、教師になれるか				担当者	後藤 雅彦		
授業概要	【概要】	<p>【実務(中学校教諭)経験を活かした授業】 中学校における教育経験をもとに、学校現場で求められる基礎的な実践的指導力の育成を図る。</p> <p>概要】 仮に、とりあえず「先生の資格だけ取る」という動機は、いま、そして将来学校現場で待つ生徒たちに対しては、ある意味、失礼な話ではないだろうか。なぜ、「失礼な話」になるのか。この答えを「教員になるか、教師になれるか」の中に込めて進めていく。最終的に、何に対して「ふさわしいのか」「ふさわしくないのか」自らの教職にかかる進路選択の機会としたい。</p>						
	【到達目標】	<p>○「先生になりたい」「先生になってみたい」自らの動機の曖昧さや一過性に気付き、正対していくことができる。</p> <p>○教育公務員としての役割、職務内容について、法的に担保されている意味やその使命や責務について理解することができる。</p> <p>○「教員になるか、教師になれるか」 教員と教師の違いを検討していく中から、自らの教職観の再構築に踏み出すことができる。</p>						
履修条件	「教育原理」を履修済み、もしくは本年度に履修予定の者							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【○】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との 関連性	教育原理							
教科書	特に指定しない。							
参考書	佐久間亜紀・佐伯胖『アクティベート教育学② 現代の教師論』ミネルヴァ書房 家本芳郎『子どもと生きる・教師の一日』高文研 彦『学校現場にいたから書けた教職論 教職を選ぶ、教職を歩むということー「ブラック」で見失わない、教職という名の人生案内ー』銀河書籍						後藤雅	
評価方法	授業への参加態度(30%)、課題への取組内容(30%)、レポート・小論文提出(40%)を総合して評価する。							
フィードバック 方法	毎時間の「復習シート」、課題取組(発表含む)へのコメント							
評価基準	授業内容について、よく理解しており、応用力もある者には、その程度に応じて「S」または「A」とする。さらに授業内容の理解の程度に応じて、概ね理解しているを「B」、最低限の基礎力を備えているを「C」とし、以上「S」から「C」までを「合格」とする。 授業内容について、基礎力が不足しているを「D」、基礎力が著しく不足しているを「E」とし、「D」「E」を「不合格」とする。 なお、欠席超過や試験欠席等は「F」とし、「評価不能」とする。							

授業 科目名	【G】	教職論	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
	【H】	教職論			【H】1		【H】2
	【I】	教職論	【I】1		【I】2		
授業回数	授業内容						
1	イントロダクションー「先生をめざす」きっかけと理想の先生像 前半グループー 予習： 90分を目途に、教職への関心理由を振り返る。 復習： 90分を目途に、新たな気づきを整理する。						
2	イントロダクションー「先生をめざす」きっかけと理想の先生像 後半グループー 予習： 90分を目途に、教職への関心理由を振り返る。 復習： 90分を目途に、新たな気づきを整理する。						
3	教育現場を知るー問題事例①から何を学び取るかー 予習： 90分を目途に、教育現場で起こっている事例を調べる。 復習： 90分を目途に、問題事例の解決策を整理する。						
4	教育現場を知るー問題事例②から何を学び取るかー 予習： 90分を目途に、教育現場で起こっている事例を調べる。 復習： 90分を目途に、問題事例の解決策を整理する。						
5	学校のしくみを知るー制度や組織を知るー 予習： 90分を目途に、学校にかかるの根拠法について調べる。 復習： 90分を目途に、根拠法に担保される意義をまとめる。						
6	学級担任を知るー「チーム学校」の意図を知るー 予習： 90分を目途に、初任教員が陥る事態を考える。 復習： 90分を目途に、教師に求められる条件を再考する。						
7	学級担任を知るー「教師の一日」その仕事と役割を知るー 予習： 90分を目途に、「教師の一日」とその必要な力について考える。 復習： 90分を目途に、学級担任に求められる条件を再考する。						
8	教育公務員としての教師①ー性暴力の事例から服務勤務を考えるー 予習： 90分を目途に、気になる教員の不幸事を調べる。 復習： 90分を目途に、問題事例の解決策を整理する。						
9	教育公務員としての教師②ー問題事例、根拠法規を調べるー 予習： 90分を目途に、気になる教員の不幸事を調べる。 復習： 90分を目途に、レポート作成に入る。						
10	教育公務員としての教師③ー問題事例、根拠法規を調べるー 予習： 90分を目途に、レポートを作成する。 復習： 90分を目途に、レポートを完成させる。						
11	教育公務員としての教師④ーレポート発表 前半グループー 予習： 90分を目途に、発表準備をする。 復習： 90分を目途に、新たな気づきを整理する。						
12	教育公務員としての教師⑤ーレポート発表 後半グループー 予習： 90分を目途に、発表準備をする。 復習： 90分を目途に、新たな気づきを整理する。						
13	再び「先生をめざす」①ー私が考える「教員になるか、教師になれるか」ー 予習： 90分を目途に、小論文を構想する。 復習： 90分を目途に、小論文を作成する。						
14	再び「先生をめざす」②ー私が考える「教員になるか、教師になれるか」ー 予習： 90分を目途に、小論文を作成する。 復習： 90分を目途に、小論文を完成させる。						
15	再び「先生をめざす」③ー全体発表/まとめ 予習： 90分を目途に、発表と提出準備をする。 復習： 90分を目途に、自らの進路選択を省察する。						
その他	全体履修人数の多少によって、必要に応じた内容修正をする場合がある。また、常にポートフォリオ形式で授業資料等を分類整理する。						